

経済環境関係
(環境局)

事業名	事業費	説明								
環境保全対策の推進	1,073万2千円 財源内訳 [基金運用収入 130万1千円] [一般財源 943万1千円]	<p>環境マネジメントシステムの推進 298万9千円</p> <p>市自らが率先して環境に配慮した行動に取り組むことにより、市民・事業者の自主的な環境保全活動を促進するために、庁舎等におけるISO14001環境マネジメントシステムの運用を行うとともに、より効果的・効率的なマネジメントシステムの検討を進める。</p> <p>環境学習の推進 173万1千円</p> <p>広島地球ウォッチングクラブの運営 113万1千円</p> <p>市内の子ども（3歳から高校生まで）を対象に自然観察、環境調査などの環境保全活動を行う。</p> <p>環境サポーターの養成 60万円</p> <p>環境問題に関し、地域における普及啓発活動の中核的役割が担える人材を養成する講座を開催する。</p> <p>太田川流域市町の環境保全交流 277万円</p> <p>流域内の水質保全、自然環境保全を図るため、体験教室などを実施するとともに、住民ボランティア（水援隊）の育成を図る。</p> <p>事業費 461万8千円</p> <p>(負担区分)</p> <table border="0"> <tr> <td>広島市</td> <td>277万円</td> </tr> <tr> <td>東広島市ほか5市町</td> <td>29万8千円</td> </tr> <tr> <td>参加者負担金</td> <td>55万円</td> </tr> <tr> <td>河川整備基金助成</td> <td>100万円</td> </tr> </table>	広島市	277万円	東広島市ほか5市町	29万8千円	参加者負担金	55万円	河川整備基金助成	100万円
広島市	277万円									
東広島市ほか5市町	29万8千円									
参加者負担金	55万円									
河川整備基金助成	100万円									

経済環境関係
(環境局)

事業名	事業費	説明								
環境保全対策の推進	<p>1,073万2千円</p> <p>財源内訳</p> <p>〔 基金運用収入 130万1千円 〕</p> <p>〔 一般財源 943万1千円 〕</p>	<p>環境マネジメントシステムの推進 298万9千円</p> <p>市自らが率先して環境に配慮した行動に取り組むことにより、市民・事業者の自主的な環境保全活動を促進するために、庁舎等におけるISO14001環境マネジメントシステムの運用を行うとともに、より効果的・効率的なマネジメントシステムの検討を進める。</p> <p>環境学習の推進 173万1千円</p> <p>広島地球ウォッチングクラブの運営 113万1千円</p> <p>市内の子ども（3歳から高校生まで）を対象に自然観察、環境調査などの環境保全活動を行う。</p> <p>環境サポーターの養成 60万円</p> <p>環境問題に関し、地域における普及啓発活動の中核的役割が担える人材を養成する講座を開催する。</p> <p>太田川流域市町の環境保全交流 277万円</p> <p>流域内の水質保全、自然環境保全を図るため、体験教室などを実施するとともに、住民ボランティア（水援隊）の育成を図る。</p> <p>事業費 461万8千円</p> <p>〔 (負担区分) 〕</p> <table data-bbox="861 1702 1468 1881"> <tr> <td>広島市</td> <td>277万円</td> </tr> <tr> <td>東広島市ほか5市町</td> <td>29万8千円</td> </tr> <tr> <td>参加者負担金</td> <td>55万円</td> </tr> <tr> <td>河川整備基金助成</td> <td>100万円</td> </tr> </table>	広島市	277万円	東広島市ほか5市町	29万8千円	参加者負担金	55万円	河川整備基金助成	100万円
広島市	277万円									
東広島市ほか5市町	29万8千円									
参加者負担金	55万円									
河川整備基金助成	100万円									

事業名	事業費	説明															
		<p>アスベスト飛散防止監視 324万2千円</p> <p>吹付けアスベスト等が使用されているすべての建築物の解体現場等への立入検査を行うとともに、必要に応じてアスベストの飛散状況を調査する。</p>															
<p>市有建築物のアスベスト対策</p>	<p>2億4,654万2千円 (再掲)</p> <p>財源内訳</p> <p>国庫補助金 1億1,763万1千円</p> <p>市債 1億1,870万円</p> <p>一般財源 21万1千円</p> <p>自己財源 1,000万円</p>	<p>既存の市有建築物のアスベスト対策</p> <p>19年度までに含有率 0.1%を超える94施設について除去計画を策定し、順次除去工事を進めていたが、20年度に実施した追加調査において、新たに29施設が基準値を上回ることが判明したため、これを含め除去工事を進める。</p> <p>除去計画策定 123施設</p> <p>19年度末実施済 72施設</p> <p>20年度実施済予定 35施設</p> <p>21年度実施 3施設</p> <p>未使用等のため解体時等に実施 13施設</p> <p>【21年度実施施設】</p> <table border="1" data-bbox="491 1592 1422 1968"> <thead> <tr> <th>局</th> <th>対象施設</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>都市整備局</td> <td>基町アパート</td> <td>2億3,270万2千円</td> </tr> <tr> <td>水道局</td> <td>高陽浄水場</td> <td>1,000万円</td> </tr> <tr> <td>教育委員会</td> <td>己斐小学校</td> <td>384万円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td>2億4,654万2千円</td> </tr> </tbody> </table>	局	対象施設	事業費	都市整備局	基町アパート	2億3,270万2千円	水道局	高陽浄水場	1,000万円	教育委員会	己斐小学校	384万円	計		2億4,654万2千円
局	対象施設	事業費															
都市整備局	基町アパート	2億3,270万2千円															
水道局	高陽浄水場	1,000万円															
教育委員会	己斐小学校	384万円															
計		2億4,654万2千円															

事業名	事業費	説明
地球温暖化対策の推進	9,631万6千円 財源内訳 〔 国庫補助金 2,467万4千円 市債 1,280万円 基金運用収入 350万6千円 雑入 296万1千円 一般財源 5,237万5千円 〕	地球温暖化対策地域推進計画等の改定 289万4千円 地球温暖化対策地域推進計画等の改定に向け、市民・事業者アンケート、エネルギー利用の状況調査等を行う。 地球温暖化対策地域協議会における取組の推進 130万6千円 省エネ診断事業 35万2千円 100世帯のモニター家庭の電気、ガス等エネルギー使用量を毎月収集・分析するとともに、各家庭に応じた、省エネアドバイスをを行う。 地球温暖化防止キャンペーン 22万3千円 地球温暖化の状況、市等の取組、省エネ行動に関する情報などについて普及啓発を行う。 省エネ電球キャンペーン 64万3千円 白熱電球から電球型蛍光灯へ交換することにより、概ね8割消費電力を節約できるため、企業と連携したキャンペーンを実施する。 省エネ診断員によるオフィス・家庭での省エネ相談事業 8万8千円 エネルギー管理士等の診断員を派遣し、オフィス・家庭での省エネ相談を実施する。

事業名	事業費	説明
		<p>インターネットを活用したエコライフ推進事業 180万8千円</p> <p>インターネットを活用し、市民の環境に優しい取組の実践に対してポイントを付与し、ポイントに応じて協力店のサービス等を受けることができるシステムを運営する。</p> <p>⑧ 学校におけるCO₂見える化推進事業 168万円</p> <p>児童・生徒の地球温暖化対策に対する意識を高めるため、二酸化炭素濃度センサー及び表示板の全学校への設置に向けて、小中学校3校にモデル設置する。</p> <p>⑧ 110万人のエコ講座事業準備事務 4万1千円</p> <p>地域主体の取組を促進するため、全町内会に対して、地球温暖化対策及びごみ減量化についての説明会を開催するための準備を行う。</p> <p>⑧ カーボンマイナス70エコパートナー制度 26万2千円</p> <p>市と企業等がエコパートナー協定を締結し、企業等の自主的な取組を促進するとともに、企業等の取組に対し広報等の支援を行う。</p> <p>⑧ エコ事業所認定事業 31万9千円</p> <p>省エネの取組を行っている中小事業者の事業所をエコ事業所として認定し、特に優良な取組を行っている事業所の表彰を行う。</p>

事業名	事業費	説明
		<p>水素エネルギー利用の普及啓発 321万9千円</p> <p>水素エネルギー利用の普及に向け、水素自動車を活用した啓発を行うとともに、関係機関等と連携した先導的な取組を検討する。</p> <p>低公害車の公用車への導入 2,262万1千円</p> <p>導入台数 天然ガス自動車 5台 電気自動車 2台</p> <p>⑨ 低公害車の導入促進 518万5千円</p> <p>低公害運送車両購入費補助 500万円</p> <p>自動車の温室効果ガスの排出削減を進めるため、運送事業者が低公害車を新たに導入する場合には、その費用の一部を補助する。</p> <p>対象 低公害トラック車両 価格と通常車両価格の差額</p> <p>限度額 1件当たり10万円</p> <p>次世代自動車導入加速モデル事業協議会における取組の推進 18万5千円</p> <p>低公害車の導入を促進するために、環境イベント等での普及啓発を行う。</p> <p>事業者が排出する温室効果ガス削減施策の検討 322万8千円</p> <p>事業者からの排出量を削減するため、排出量取引制度の制度構築に向けた詳細な仕組みを検討する。</p>

事業名	事業費	説明
		<p> 新 カーボンバンク（仮称）の検討 25万3千円 温室効果ガスの削減量に金銭的価値を付与し、これをさらに温暖化対策の原資として活用できる仕組みを検討する。 </p> <p> 新 グリーン電力使用推進事業 310万8千円 本市による温室効果ガス削減の率先的な取組を通じて、民間でのグリーン電力使用を普及させるため、平和記念公園等のライトアップで消費する電力をグリーン電力により賄う。 </p> <p> 住宅環境性能向上促進補助 5,000万円 家庭における温室効果ガス削減を促進するため、市民が自宅で省エネ効果の高い工事を行う場合に、その費用の一部を補助する。 対 象 ①太陽光発電システム等設置工事 ②断熱構造化工事 補助額 1件当たり5万円 </p> <p> 地球温暖化問題にかかるパンフレットの作成 39万2千円 </p>

事業名	事業費	説明
資源循環型社会の形成	<p>6億1,139万2千円</p> <p>財源内訳</p> <p>手数料 2億8,058万5千円</p> <p>県補助金 28万2千円</p> <p>雑入 3万1千円</p> <p>一般財源 3億3,049万4千円</p>	<p>ゼロエミッションシティ広島への推進</p> <p>21年度から始まる次期減量プログラムに基づき、ゼロエミッションシティの実現に向けた具体的な施策を推進する。</p> <p>ごみ減量化・リサイクル推進啓発等事業 815万円</p> <p>市民、事業者に対してごみ減量・リサイクルの必要性等について啓発し、ごみの減量やリサイクルの促進などの環境意識の向上を図る。</p> <p>事業ごみ有料指定袋制度の実施 2億8,058万5千円</p> <p>事業ごみの排出時に、透明、半透明の指定袋を使用し、リサイクル可能な紙ごみ等の分別を徹底するとともに、指定袋に処分手数料を付加することにより、排出者責任の徹底を図る。</p> <p>レジ袋削減等の取組事業 93万3千円</p> <p>より効果的なレジ袋の削減を図るため、レジ袋の有償提供等を行う事業者・店舗及び業種の拡大を働きかけるとともに、消費者への啓発を行う。</p> <p>家庭系生ごみリサイクル事業 45万3千円</p> <p>家庭系生ごみの減量・リサイクルを推進するため、講習会やエコクッキング教室を開催する。</p>

事業名	事業費	説明
		<p> 新 家庭用生ごみ処理機等購入補助 1億400万円 </p> <p> 家庭におけるごみ減量をより一層推進するため、市民が生ごみ処理機等を購入した場合に、その費用の一部を補助する。 </p> <p> 対象 ①電動生ごみ処理機 ②生ごみ堆肥化容器等 </p> <p> 限度額 ①1件当たり2万円 ②1件当たり4千円 </p> <p> 焼却灰等リサイクル事業 2億1,549万3千円 </p> <p> 安佐北工場及び中工場から排出される焼却灰、熔融飛灰等を民間業者において資源化する。 </p> <p> ゼロエミッションシティ推進協議会の運営 126万1千円 </p> <p> 現行プログラムの最終評価、次期プログラムの進行管理を行うとともに、減量リサイクルモニター制度による市民のごみ排出実態調査等を行う。 </p> <p> 建築資材の再利用研究調査 51万7千円 </p> <p> 循環型社会に対応した木造の建築資材の再利用に向けた研究調査を行う。 </p>

事業名	事業費	説明
きれいなひろしま・ま づくりの推進	8,296万1千円	ぼい捨て未然防止対策 1,538万3千円
	財源内訳	散乱ごみ追放キャンペーンの実施 263万3千円
	〔 県補助金 1,396万7千円	美化活動ボランティアの表彰 22万1千円
	一般財源 6,899万4千円	学校における環境美化教育の推進 85万4千円
		ポスターによる啓発その他 177万1千円
		ぼい捨て防止のための巡回パト ロール 926万円
		街路ごみ容器の維持管理 64万4千円
		清掃活動の推進 4,858万7千円
		クリーンボランティア支援事業の 実施 133万7千円
		まちの美化に関する里親制度の実 施 105万円
		「クリーンアップチームひろしま」 による清掃・啓発の推進 4,620万円
		不法投棄防止対策 1,899万1千円
		不法投棄防止パトロール 1,799万3千円
		不法投棄常習箇所について、深 夜の巡回・監視を行うことによ り、不法投棄の未然防止を図る。 不法投棄防止キャンペーン 99万8千円 不法投棄に対する市民の意識啓 発を図るため、国、県、県警、 市等で構成する「広島市不法投 棄防止連絡協議会」が主体とな ってキャンペーンを実施すると ともに、その模様を写真パネル で区役所等において巡回展示す る。

事業名	事業費	説明
容器包装のリサイクル	8億1,296万7千円 財源内訳 〔 雑入 2億9,490万4千円 一般財源 5億1,806万3千円 〕	容器包装プラスチックのリサイクル事業 家庭から排出される容器包装プラスチックを民間の選別施設へ搬入し、選別・圧縮・梱包等の処理を行った上でリサイクルする。
安佐南工場建替	3億8,265万2千円 財源内訳 〔 国庫補助 7,193万6千円 市債 2億2,180万円 一般財源 8,891万6千円 〕	解体工事、造成工事、建設工事等 (整備スケジュール) 17・18年度 環境影響評価 19年度 基本計画、解体工事実施設計等 20年度 解体工事、排水管布設工事、環境調査等 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 21年度 解体工事、造成工事、建設工事等 </div> 22～24年度 建設工事等 25年度 稼働開始

事業名	事業費	説明
リサイクル施設整備	1億3,760万円 財源内訳 (国庫補助 4,420万円 市債 8,840万円 一般財源 500万円)	北部資源選別センター建替 4,770万円 実施設計等 (整備スケジュール) 20年度 用地取得、地質調査等 21年度 実施設計等 22～23年度 建設工事 24年度 開設 植木せん定枝リサイクル製品保管 施設建設 8,990万円 建設工事 (整備スケジュール) 20年度 用地取得、実施設計 21年度 建設工事 22年度 開設
玖谷埋立地拡張整備	2億6,737万8千円 財源内訳 (国庫補助 8,604万4千円 市債 1億7,200万円 一般財源 933万4千円)	拡張工事 2億5,813万4千円 水質調査その他 924万4千円 (整備スケジュール) 17年度 実施設計等 18年度 実施設計、用地取得等 19年度 用地取得等 20～23年度 拡張工事等

事業名	事業費	説明
筒瀬グリーンバンク広場（仮称）用地取得事業 （用地先行取得特別会計）	6億9,161万6千円 財源内訳 〔市債 6億9,160万円 基金繰入金 1万6千円〕	玖谷埋立地の覆土用土砂の確保及び土砂確保後の広場整備のために、土地開発公社による先行取得用地を取得する。
恵下埋立地（仮称）整備事業	1億5,247万3千円 財源内訳 〔国庫補助 4,033万3千円 一般財源 1億1,214万円〕	環境影響評価、地質調査、地形測量、基本設計等 （整備スケジュール） 18年度 整備計画調査 19年度 水文地質調査、基本計画 20年度 環境影響評価 21年度 環境影響評価、地質調査、地形測量、基本設計等 22年度 環境影響評価、基本設計等 23年度 実施設計、用地測量等 24年度 実施設計、用地測量・取得等 25～31年度 用地測量・取得、造成工事等

事業名	事業費	説明
吉島集会所建替 (吉島公民館と合築)	7,518万1千円 財源内訳 (一般財源 7,518万1千円)	建設工事等 場 所 中区吉島西三丁目 (整備スケジュール) 17年度 基本設計 18年度 地質調査 19年度 実施設計 20年度 建設工事 21年度 建設工事等、供用開始

(経 済 局)

事 業 名	事 業 費	説 明
新たなリーディング産業等の創造と振興	7億2,390万1千円 財源内訳 (貸付金元利収入 6億5,595万1千円 財産運用収入 833万5千円 一般財源 5,961万5千円)	科学技術政策の推進 28万3千円 科学技術市民カウンセラー活動の支援その他 科学技術市民カウンセラーの活動を支援するとともに、市民会議を開催する。 未来エネルギーに関する研究開発の促進 481万5千円 研究開発の促進 350万9千円 先端科学技術研究所において大学や企業等と連携して研究会を開催する。 「ひろしま・夢・エネルギー大賞」の公募その他 130万6千円 エネルギーをテーマとした夢のあるアイデアを公募・表彰する。 環境関連産業の育成・振興 1,050万3千円 環境関連製品開発研究会等の開催 50万3千円 市内企業の既存技術を生かした環境関連分野への進出を促進するため、研究開発を支援するとともに製品開発研究会及び環境ビジネス技術セミナーを開催する。

事業名	事業費	説明
		<p>環境関連製品・技術開発補助 1,000万円</p> <p>補助対象 中小企業等が行う地球温暖化等環境対策に資する革新的な新製品・技術の開発</p> <p>補助率 対象経費の2/3以内</p> <p>限度額 1,000万円</p> <p>福祉関連産業の育成・振興 29万7千円</p> <p>市内企業の既存技術を生かした福祉関連分野への進出を促進するため、研究開発を支援するとともに、製品開発研究会を開催する。</p> <p>バイオ産業の育成・振興 20万1千円</p> <p>バイオテクノロジーを利用した産業の育成・振興を図るため、研究開発を支援するとともに、製品開発研究会を開催する。</p> <p>デザイン関連産業の育成・振興 276万8千円</p> <p>産業デザイン振興研究会の運営 10万5千円</p> <p>内 容 産業デザイン振興に係る施策展開の検討</p> <p>ひろしまグッドデザイン賞の授与 266万3千円</p> <p>対 象 地元企業等が製造又はデザイン開発した商品及びパッケージ</p>

事業名	事業費	説明
		<p>新技術・産学官共同研究開発補助 2,500万円</p> <p>補助対象 中小企業等が行う情報通信関連、医療・福祉関連等の革新的な新技術・新製品の開発</p> <p>補助率 中小企業等が大学等と共同で行う研究開発対象経費の2/3以内</p> <p>中小企業等が単独で行う研究開発対象経費の1/3以内</p> <p>限度額 1,000万円</p> <p>先端科学技術研究開発資金融資預託貸付け 6億5,957万2千円</p> <p>融資対象 新技術を応用した研究開発</p> <p>貸出利率 無利子</p> <p>限度額 2億円</p> <p>新開発商品市場開拓事業（見本市等出品補助） 80万円</p> <p>補助対象 中小企業等が行う研究開発により実用化又は商品化したものの見本市等への出展</p> <p>対象経費 ①見本市等の小間料 ②出品物運送費</p> <p>補助率 対象経費の1/2以内</p> <p>限度額 20万円</p>

事業名	事業費	説明
		<p>I C Tビジネスの振興 1,035万4千円</p> <p>広島アキハバラ塾の運営 444万1千円</p> <p>ビジネスにおけるI C Tの有効な活用事例の紹介や情報を提供するとともに、起業や事業拡大を進められるよう支援する。</p> <p>中小企業のI C T経営化支援事業 591万3千円</p> <p>中小企業の経営基盤の強化と安定化を図るため、専門家を派遣し、経営に有効なI C Tの利活用や導入に関する助言と指導を行う。</p> <p>産業支援サービス業集積拠点形成事業 830万8千円</p> <p>広島県と共同で産業支援サービス業の振興を目的として、集積拠点の形成を推進する。</p> <p>実施主体 (株) 広島ソフトウェアセンター</p> <p>場 所 西区草津新町一丁目(ミクスビル)</p> <p>⑨ 産業支援サービス業活性化支援事業 100万円</p> <p>産業支援サービス業集積拠点の支援事業者が入居者以外の事業者と連携して、集積拠点で行う交流会、商談会、研究会等に補助を行うことにより、本市の産業支援サービス業全体の活性化を図るとともに、集積拠点の一層の魅力向上を図る。</p>

事業名	事業費	説明
付加価値の高い工業の振興	823万2千円 財源内訳 (一般財源) 823万2千円	自動車関連産業の振興対策 623万2千円 自動車部品関連企業の新規受注等を支援するため、ドイツ・フランスにおいて商談会を開催する。 ⑨ BUYひろしまキャンペーン推進事業 200万円 広島県や商工会議所等と連携して、自動車をはじめとする広島製製品の地産地消を促進する一大キャンペーンを展開する。
企業等の立地誘導の推進	5億9,302万4千円 財源内訳 (特別会計繰入金) 3億4,304万5千円 一般財源 2億4,997万9千円	企業立地促進補助事業 企業立地促進補助検討委員会の運営その他 18万8千円 補助金の交付 19社 5億9,283万6千円 (拡充内容) 現在の厳しい経済情勢、雇用環境を踏まえ、21年度からの3年間に操業開始した企業に限り、雇用奨励金の給付内容を拡充する。 給付単価を一人当たり年額30万円から60万円に増額 土地又は建物を新たに広島市内に賃借して事業を行う企業を給付対象に追加

事業名	事業費	説明
個性と魅力ある商業の振興	960万4千円 財源内訳 〔一般財源 960万4千円〕	<p>あきない 100万円 販売知恵出し事業補助</p> <p>100万円 商店街魅力づくり事業</p> <p>補助対象 ICT化や高齢化などの新たな時代の変化に対応した先進的な事業</p> <p>補助率 対象経費の1/3以内</p> <p>限度額 1事業あたり100万円</p> <p>100万円 商店街活性化プラン支援事業</p> <p>補助対象 商店街とNPO等が協働して実施する商店街活性化事業</p> <p>補助率 対象経費の1/2以内</p> <p>限度額 1事業あたり50万円</p> <p>202万1千円 商店街等共同施設整備事業補助</p> <p>実施主体 金座街商店街振興組合</p> <p>整備内容 アーケード改修等</p> <p>補助率 対象経費の15%</p>

事業名	事業費	説明
		<p> 新 商業集積の方針の策定 275万3千円 都心など商業集積誘導地域の明確化を図るとともに、大規模小売店舗の出店にあたって、店舗設置者が、地域の実情に即した店舗づくりを行い、市民、地域商業者、行政と一体となってまちづくりを進めていくことができるよう、商業集積の方針を策定する。 </p> <p> 広島の特産品のブランド化推進事業 283万円 「ザ・広島ブランド」認定製品のPR 129万円 首都圏等で開催される見本市への出展 144万2千円 広島ブランド推進委員会の運営 9万8千円 </p>

事業名	事業費	説明
中小企業金融対策	175億7,000万円 財源内訳 (貸付金元利 収入 175億7,000万円)	中小企業一般振興融資等預託貸付け 融資枠 797億5,010万円 (拡充内容) 経済危機対策として、融資枠を拡大するとともに、環境に配慮した設備投資等を促進するため、環境保全資金融資制度を拡充する。 景気対策特別融資及び借換融資の適用期間の延長 適用期間 22年3月31日まで
中小企業支援センターの運営	3,332万7千円 財源内訳 (一般財源 3,332万7千円)	財団法人広島市産業振興センターに開設している「中小企業支援センター」において、各種の支援事業を実施する。 (主な事業内容) ① 窓口相談事業の実施 ② 特別金融相談窓口事業の実施 経済危機により影響を受けている市内の中小企業者を支援するため、専門家による資金面での具体的なアドバイスが受けられる無料相談を行う。 ③ 経営革新・経営支援アドバイザーの派遣

事業名	事業費	説明
		<p>④ 緊急経営支援アドバイザーの派遣</p> <p>経済危機により資金繰りで苦慮している中小企業者や輸送用機械器具製造業を営んでいる中小企業者を支援するため、無料のアドバイザーを派遣する。</p> <p>⑤ マネージャーによる支援</p> <p>経営や技術に関し専門的な知識と経験を有する民間企業出身者を配置し、支援対象企業の発掘やマッチング等を実施する。</p> <p>⑥ 事業可能性評価委員会の運営</p> <p>中小企業支援事業の実施に必要な審査・評価を行う委員会の運営</p> <p>⑦ 「いい店ひろしま」顕彰事業</p> <p>第三者機関が中小商店の取組を評価し、優秀な商店を顕彰する。</p> <p>⑧ 「いい店ひろしま」応援事業</p> <p>「いい店ひろしま」に顕彰された商店を対象に、専門家による巡回指導を行い、店舗演出、接客など店舗魅力度の向上を図る。</p> <p>⑨ ^新卸売業の物流効率化研究会の開催</p> <p>中小卸売業における物流効率化に関する講義及び先進企業の事例研究を行う。</p>

事業名	事業費	説明
		<p>⑩ ^新 企業ドック診断事業の実施</p> <p>企業診断チームを派遣し、企業の経営状態を総合的に診断するとともに、診断で明らかにされた課題に応じた専門家を派遣する。</p>
<p>女性・シニア創業支援事業</p>	<p>1,410万4千円</p> <p>財源内訳</p> <p>〔 一般財源 1,410万4千円 〕</p>	<p>女性・シニア創業パッケージ型支援事業 1,368万2千円</p> <p>市内での創業を目指している優秀な事業プランを持つ女性及びシニアを広く随時募集し、資金面、経営面から総合的な支援を行う。</p> <p>(支援の内容)</p> <p>① 助成金 1件当たり100万円以内 (助成対象経費の1/2以内)</p> <p>② 経営アドバイザー派遣 原則毎月1回 2年間(無料)</p> <p>③ 女性・シニアチャレンジ資金融資 無担保・無保証人融資 1,000万円以内 貸出利率 年1.0%</p> <p>女性起業家サポート事業 29万円</p> <p>経験豊富な女性経営者が、起業しようとする女性や起業後間もない女性起業家からの相談に応じ、アドバイスをを行う。</p> <p>起業家サロンの開催 13万2千円</p> <p>起業家同士のネットワーク形成を支援するための交流会「起業家サロン」を開催する。</p>

事業名	事業費	説明
ビジネスフェア中四国の開催	214万1千円 財源内訳 (一般財源 214万1千円)	中四国地域の企業が開発した特色ある商品や新商品等に関する商談会、展示販売会を開催する。 時期 22年2月 場所 広島市総合展示館 事業費 1,227万円 (負担区分) 広島市 214万1千円 浜田市・松山市 高知市 170万6千円 各商工会議所 192万3千円 出展料 650万円

事業名	事業費	説明
食と農の理解の促進	239万7千円 財源内訳 [一般財源 239万7千円]	食農推進事業 公共施設等での農作物の栽培展示をはじめ、栽培から食べることまでの一貫した食農体験などを行うことにより、市民の「食」と「農」への理解を深め、地産地消の推進を図る。
地産地消の推進	115万円 財源内訳 [一般財源 115万円]	「ひろしまそだち」地産地消推進事業 「ひろしまそだち」製品の消費拡大に向けて、ホームページ等を活用した市民への啓発を行うなど、地産地消の推進を図る。
多様な担い手の育成	4,538万1千円 財源内訳 [県補助金 2,836万5千円 一般財源 1,701万6千円]	「ひろしま活力農業」経営者育成 3,296万3千円 若い農業経営者を確保するため、人材の募集選考、研修事業、施設整備補助(ビニールハウス)及び経営初期の支援を行う。 21年度募集・選考人数 2人以内 ふるさと帰農支援事業 10万6千円 定年退職後、帰農を希望する者を対象に、栽培や経営技術の研修を行い、販売農家として育成する。 21年度募集・選考人数 20人以内

事業名	事業費	説明
		<p>「スローライフで夢づくり」定年就農者育成事業 60万3千円</p> <p>定年退職者を対象に、新規就農者を募集選考し、栽培技術や販売の研修、農地のあっせんを行い、農村に就農してもらう。</p> <p>21年度募集・選考人数 20人以内</p> <p>「まかせんさい」広島市女性農業士認定事業 15万9千円</p> <p>女性農業者の指導・育成など地域での啓発活動を行うリーダーを認定し、養成する。</p> <p>市民菜園開園推進事業 1,000万円</p> <p>農地所有者への開園整備補助</p> <p>⑨ 市民体験農園開園推進事業 155万円</p> <p>給水施設、農具などを備えた体験農園の開園者に対し開園整備費の補助を行う。また、入園者に対し、農業経験者が野菜栽培等を指導する。</p>

事業名	事業費	説明
農業生産基盤整備	11億4,942万6千円 財源内訳 〔 県補助金 2,912万9千円 市債 4億1,730万円 分担金・負担金 1,399万5千円 寄附金 8万円 一般財源 6億8,892万2千円 〕	基盤整備促進事業 7,008万4千円 <small>ほらがあち</small> 沼田町原垣内地区、白木町戸石地区 ほ場整備その他 県営中山間地域総合整備事業負担金 2,435万円 <small>さごたに</small> 湯来町砂谷地区 ほ場整備、農道整備 農道整備 4億1,729万2千円 白木町市川農道ほか 48箇所 水路整備 4億7,180万円 <small>かみおおつばき</small> 白木町上大椿水路ほか 109箇所 ため池整備 800万円 <small>くろおう</small> 狩留家町黒王ため池 農業用施設維持補修 1億5,790万円

事業名	事業費	説明
環境にやさしい農業の推進	14万3千円 財源内訳 [一般財源 14万3千円]	土づくりと化学肥料・農薬の低減を一体的に行う生産方式の技術研究、普及啓発等を行うことにより、農家の意識高揚と環境への負荷軽減を図る。
ふるさと農村活性化	18万4千円 財源内訳 [一般財源 18万4千円]	ふるさと農村活性化支援事業 農村ファン、農村サポーターの確保や農村活性化を総合調整する農村活性化コーディネーターの育成・支援により農村地域の活性化を推進する。

事業名	事業費	説明
経済的機能の高い森林の整備	2億8,939万6千円 財源内訳 〔 県補助金 2,183万7千円 〕 市債 2億3,270万円 一般財源 3,485万9千円	林道整備 6,582万円 安佐町笹ヶ丸線ほか3路線 林道改良 1億8,812万円 阿戸町景浦2号線ほか36路線 林道維持補修 2,558万円 森林機能保全間伐対策事業 987万6千円 広島市森林づくりプラン21に定める樹齢100年以上の「大木の人工林」の育成を推進するため、長伐期施業を実施する森林を対象に間伐施業等への補助を行う。
水源林整備の促進	2,948万8千円 財源内訳 〔 県補助金 1,566万5千円 〕 市債 1,370万円 一般財源 12万3千円	市行造林・市行育林事業 新規契約面積 育林15ha 実施方法 市と土地所有者が一定割合の分収林契約を締結し、人工植栽（市行造林のみ）、下刈、間伐等を行う。 契約期間 造林 100年 育林 樹齢100年まで

事業名	事業費	説明
豊かな森林環境の活用・保全	1億6,712万5千円 財源内訳 [県補助金 1億6,712万5千円]	森づくりの推進 1億3,500万円 「ひろしまの森づくり県民税」を財源に、市民と協働で森づくりを推進し、森林が有する水源かん養などの公益的機能の維持増進を図る。 森づくりコミュニティ形成事業 85万5千円 森林・林業体験活動支援事業 70万円 人工林健全化推進事業 8,700万円 里山林再生整備事業 2,019万6千円 竹林整備推進事業 301万4千円 ひろしま産間伐材利用推進事業 1,162万5千円 木質バイオマス利用推進事業 250万円 森林ふれあい空間整備事業 42万2千円 市民協働森づくり支援事業 300万円 里山整備指導者派遣事業 25万円 ① 市民ホリデーフォレスター事業 75万円 ① 企業の森里親制度事業 49万円 ① 事業実施効果検証事業 400万円 広島市森づくり推進委員会の運営 19万8千円

事業名	事業費	説明
		<p>① 身近な里山林保全促進事業 1,937万4千円 (緊急雇用創出事業交付金事業)</p> <p>身近にある里山林や市民が集う森を適正に管理するため、下草刈り等の整備を行う。</p> <p>① 市有林境界伐開事業 1,275万1千円 (緊急雇用創出事業交付金事業)</p> <p>市有林の境界を保全するため、境界上にある草木の刈払いを行う。</p>
みどり意識の啓発	<p>109万5千円</p> <p>財源内訳 〔一般財源〕 109万5千円</p>	<p>もり 市民参加の森林づくり 80万5千円</p> <p>市民が森林づくりに自発的に参加できるような受け皿をつくり、緑とのふれあいを通して、森林・林業に対する認識を深める。</p> <p>「もりメイト」育成 39万4千円</p> <p>みどりの里親制度 6万8千円</p> <p>みんなで使おう間伐材 6万7千円</p> <p>森の訪問者活動支援 1万円</p> <p>ひろしま「森の市」開催 14万円</p> <p>① 「四季・彩りの森」育成 12万6千円</p>

事業名	事業費	説明
		<p>里山整備士養成事業 29万円</p> <p>里山を再生するため、活動のリーダーとなる「里山整備士」を養成・認定し、里山整備士を中心とした市民のボランティア活動を支援する。</p>
<p>五日市漁港フィッシャリーナ整備</p>	<p>1億3,256万6千円</p> <p>財源内訳</p> <p>〔 一般財源 1億3,256万6千円 〕</p>	<p>フィッシャリーナ整備事業負担金</p> <p>過年度整備分償還金、下水道整備負担金ほか</p> <p>(負担割合 県、市 各1/2)</p>
<p>栽培漁業の推進</p>	<p>250万5千円</p> <p>財源内訳</p> <p>〔 一般財源 250万5千円 〕</p>	<p>広島ブランドカキ開発事業 126万7千円</p> <p>養殖手法を確立し、新たな特産品としての定着化を図るため、広島ブランドカキ（「広島のひとつぶ育ち」）の種苗生産技術開発試験に着手する。</p> <p>⑨ 太田川再生フォローアップ委員会の運営 73万8千円</p> <p>太田川再生プロジェクト検討委員会から提言された太田川再生に向けた施策の実施状況を評価し、今後の施策のあり方を検討するための委員会を設置する。</p>

事業名	事業費	説明
		<p>① 太田川流量検討協議会の運営</p> <p>50万円</p> <p>太田川の再生に向け、アユやカキにとって望ましい河川流量やその流量の確保に向けた具体的な取組を検討するための協議会を設置する。</p>
水産振興基本計画の策定	<p>203万2千円</p> <p>財源内訳</p> <p>〔 一般財源 203万2千円 〕</p>	<p>漁業者の育成、漁家経営の安定、漁場環境の改善、魚食普及の推進を中心とする、森・川・海を含めた総合的な水産振興施策を実施するための水産振興計画を策定する。</p> <p>(スケジュール)</p> <p>20年度 現況調査、データ解析等</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>21年度 アサリ漁場調査委託、有識者委員会設置、協議・検討、とりまとめ</p> </div>
中央卸売市場事業 (中央卸売市場事業特別会計)	<p>2,340万円</p> <p>財源内訳</p> <p>〔 市債 550万円 一般財源 1,790万円 〕</p>	<p>中央市場施設整備</p> <p>改修時期にある設備をより環境にやさしい設備に改修し、CO₂の削減を図る。</p> <p>青果卸売場棟外3棟空調設備改修実施設計 550万円</p> <p>水産卸売場棟照明設備改修 1,790万円</p>